



令和7年11月28日発行

第8号

西小っ子

真実を追求する力

校長 西田朋代

私が子供の頃は、情報と言えば新聞、テレビ、雑誌でした。そこから発信されることは間違いないと真実であると思っていました。何か詳しく調べたいことがあれば家や学校の図書館にある百科事典を読んで調べていました。世の中の情報化により身の回りは情報ツールであふれ、フェイクニュースやAIがつくった本物と見紛うばかりの動画などにも日々触っています。昔と比べると情報が多面的で多角的に発信されるだけでなく、一般人からの発信も容易なのでものすごい量の情報の中で一体何が真実なのか分からなくなるときもあります。「真実はいつも一つ！」という決めゼリフを聞いたことがあります、果たしてどうなのだろうか？と思う出来事や事件が世の中にはたくさんあふれています（決してその考え方を否定するものではありません）。少し話がずれるかもしれませんがある出来事を思い出しました。20年ほど前のある夜に友人と飲食店で食事をしていたときのことです。隣の席にいたイギリス国籍の方と映画の話で盛り上がりました。私は中世イギリスが舞台のある映画について話しました。イギリスの歴史を描いた映画だったので話題として適当だらうと考えたのです。主人公の英雄的な勇気を褒め、感動した旨の感想を話していると、みるみるその男性の顔色が曇っていきます。その男性は、「スコットランドでは英雄かもしれないけれど、イングランドにとってはそうじゃない。」ときっぱり言いました。場の空気が気まずくなり、会話は続かなくなってしまいました。イギリスの歴史的背景や、その男性の出身地など考慮せず、イギリスという大枠で捉えたことがよろしくなかったのです。その男性はイングランドの方でした。映画の主人公はスコットランドの英雄と呼ばれる人物ですが、イングランドにとっては領土を侵した敵でしかありません。視点が違えば同じ出来事や同じ人物でも捉え方や評価が全く違ってくることをそのとき実感しました。一つの出来事が起り、それに関する情報が明らかになっても見方や受け取り方は三者三様です。毎日見るニュースでも新聞社によって捉え方が違ったり、SNSでも様々な見方での発信があったりするなどして何が本当のことなのかよく分らないことがあります。報道された内容が間違っていたこともあります。加害者として世間からのバッシングを受けていた人が一転して被害者に転じるような事実が明らかになるなど、捉え方がひっくりかえるような事例もあります。SNSのコメントなどを見ても、自分の目や耳で確認していないにもかかわらず、多勢の意見に同調して対象をバッシングする風潮もあります。ここで言えることは「真実」は捉える人の価値観や視点によっていくつもあり、たくさんの情報から判断材料をそろえ、自分の頭で考えてそれらを解釈することが大切だということです。子供たちには端末があり、学習の中で分からないことがあれば本よりも端末を使って調べた方が速くたくさんの情報を入手できます。一方で入ってきた情報が真実なのかどうなのかをじっくり調べる時間はなかなかありません。「ほんとうにそうなのかな？」という視点をもつことは情報活用においてとても重要です。子供たちには人から聞いたり、ネットで流れてきた情報を鵜呑みにするのではなく、自分の視点で調べ直したり可能であれば自分の目と耳で確認したりしながら「真実」と呼べるものはなんなのかを追求する姿勢を身につけてほしいと思います。「真実」は必ずしも一つではなく、多くの視点や立場からの「真実」が存在し全体像を形作る点や線や面になっていくものかもしれません。そういう姿勢が豊かな社会生活を営むための思考力・判断力・表現力につながっていくのだと思います。



学芸会を実施しました。

11月1日（土）、あいにくの雨模様の中、本校体育館にて学芸会を開催いたしました。体育館は雨音が響きやすい構造ですが、児童たちはそれに負けず、発表をやり遂げるという強い気持ちで臨みました。

本年度のテーマは「チャレンジしよう西小っ子、限界突破！16人の物語（ストーリー）」です。器楽合奏、学年発表、よさこい、全校合唱など、多彩な演目で挑戦しました。また、保育所からも2名の園児が遊戯や器楽演奏で参加して下さいました。

雨足が強まる中、体育館は轟音に包まれましたが、児童たちは最後まで声を張り、全力で演じ切りました。どの演目も「限界突破」を目指し、一人ひとりが高い意識をもって取り組みました。終了後は、全力を出し切った達成感とともに、疲れ切った様子が見られました。

会場にはホワイトボードを設置し、来場者の皆様から温かい感想をいただきました。どのメッセージも児童たちにとって大きな励みとなりました。

今回の学芸会に際し、ご支援・ご協力、そして心温まるご感想を賜り、誠にありがとうございました。



12月行事予定(後半)

日	曜日	学校行事
14	日	ノーゲームデー
15	月	食育指導
16	火	読み聞かせ
19	金	第3回CS会議
22	月	2学期終業式
23	火	冬季休業(1月15日まで)
24	水	南ブ塾(学習・体験)
25	木	南ブ塾(学習・文化活動)
29	月	学校閉庁日(1月3日まで)

1月行事予定(前半)

日	曜日	学校行事
1	木	元日 学校閉庁日(1月3日まで)
4	日	ノーゲームデー
12	月	成人の日
16	金	3学期始業式



学校閉庁日について

12月29日（月）～1月3日（土）までは、学校閉庁日となります。学校内には職員はおりませんので、ご配慮いただきますようお願いします。

交通安全教室



13日（木）、冬季の交通安全教室を実施しました。冬場は風雪や低温によるスリップや除雪による視界不良等、道路は危険がいっぱいです。歩行するときには、周りや道路状況をよく確かめて歩くよう指導しました。また、寒気による凍傷等の心配もあります。屋外へ出るときは手袋や帽子等、暖かい服装をするよう声掛けをお願いします。